

## 2020年度 年末手当シリーズ⑪

東日本ユニオン 中央本部

# これが現場社員の声だ！

ボーナスは生活給。下がればやる気も下がります。生活のためにより良い返答を！

黒字経営時は旅費を失くし、ゆとりを失くし、今度はボーナスまでもか！男気回答せよ！

支給額減少は貯蓄と老後の生活に影響が出ます。  
社員の生活のため、低額回答は許さない！

社員の手当を削るより、もっとやることあるでしょ！他企業では社会人チームの休部などもあった。抑えられるところはまだまだありますよ！それが企業努力の第一歩じゃないですか？  
そういうところのコストは変わらず、職場で働く者の人件費カットは許さない！

人の生命を預かる仕事なのに基本給は低い。その分、年2回の手当が多少良いから生活が成り立っている！  
働く社員の生活もギリギリなのを分かってほしい！

会社がコロナ禍で大変なとき、社員は不安な中でも仕事をしてきました。家族や周りにうつさないことに特段の注意を払い行動してきたからこそ、今があります。  
会社は業績が良いときに「この先のことを見据えて」と言って、出し渋ってきました。であるならば、社員が「苦しい」と言っているときに会社が出すべきです。  
一回の赤字がなんだ。これまでの黒字は会社だけがつくってきたものではない！